

## 事業計画～再生計画策定のイメージ

### 事業計画(金融支援前)の策定支援

- ・事業見直し
- ・経営戦略(事業目標、重点課題設定)
- ・アクションプラン(改善策、実施策)など

徹底した事業改善(自助努力)を組み込んだ事業計画を策定のうえで金融支援策の検討に進みます。

### 再生手法選択

協議会版暫定リスクケジュール

リスクケジュール

DDS

DES

債権放棄

第二会社方式

ファンド活用

- ★債権者会議(バンクミーティング)
- ★再生計画調査報告書の提示と説明
- ★全ての金融機関合意

### 再生計画の策定(事業計画+金融支援)

### 再生計画調査報告書作成



DICTIO NARY

#### 協議会版暫定リスクケジュール

本格的な再生計画を作成する前の準備段階として、経営者の意識改革と企業体力強化や滞納公租公課の解消等のために、3事業年度を限度として暫定的なリスクケジュールを行う制度です。

DICTIO NARY

#### DES

金融機関などが持つ債権を債務者の株式に切り換える手法です。借入金が減少した分の元金の返済や利息の支払いをなくすことで、収益とキャッシュフローの改善を図ります。

DICTIO NARY

#### リスクケジュール

リスクとも呼ばれ、金融機関からの借入金の返済条件変更のことをいいます。返済が困難になったとき「一定期間だけ約定返済額を減額する」などがあります。新規融資を受けられない場合等に資金繰りを改善させる手法です。

DICTIO NARY

#### 債権放棄

金融機関などが持つ債権を放棄する措置です。債務者からみれば債務免除に当たります。借入金が減少した分の元金の返済や利息の支払いをなくすことで、収益とキャッシュフローの改善を図ります。

DICTIO NARY

#### DDS

既存の借入金を劣後ローンに借り換える手法です。劣後ローンとは、他の債務よりも債務弁済の順位が劣る借入金のことです。一定の要件を満たす資本的劣後ローンは、金融機関が資本とみなし、従前より良い条件で融資を受けられる可能性があります。

DICTIO NARY

#### 第二会社方式

旧会社の事業のうち収益性のある事業を会社分割あるいは事業譲渡により新会社に承継し、不採算事業や過剰債務が残った旧会社を特別清算等によって清算する手法です。

## 再チャレンジ支援・経営者保証に関するガイド ラインによる単独型の保証債務の整理

経営者保証 ガイドライン

検索

再チャレンジ支援は、協議会による再生支援が困難な場合に、企業の早期清算や協議会以外による事業再生及び経営者の再チャレンジに向けた債務整理を目的として、相談企業(経営者)への助言や代理人弁護士の紹介を実施するものです。

また、企業の法的整理等により保証債務が顕在化した経営者や保証人に対し、**経営者保証に関するガイドライン**(単独型)による保証債務の整理を支援しています。



経営者保証に関するガイドライン  
による単独での保証債務の整理

## 新型コロナウイルス感染症特例リスクケジュール支援

特例リスケ

検索

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、既往債務の支払いに悩む中小企業のために、協議会が中小企業に代わり、一括して元金返済猶予の要請を実施します。1年間の新型コロナウイルス感染症特例リスクケジュール計画を策定し、既往債務の負担軽減を行います。

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/saisei/2020/200406saisei.html>



### 新型コロナ特例リスクケジュール支援

借入金の元金返済を止め、資金繰りを守り  
ポストコロナに向けた取組をサポートします!



◎ポストコロナに向けた資金繰り計画とともに、行動計画(事業継続アクションプラン)の策定をサポートします。**新制度**

◎リスク期間中からの、経営改善計画づくりに経営改善支援センターの経営改善計画策定支援(通称:405事業)の活用をお勧めします。

